

# 駐車場事業経営計画書

## 第1 計画期間

平成26年度から令和2年度まで7年間

岩国市行政経営改革プランの取組期間が、平成26年度から平成30年度までの5年間であったため、本計画も5年間としてきたが、平成31年3月に策定された新たな行政経営改革プランにおいて、令和2年度中に新たに「経営戦略」を策定することとされたから、それまでの間、本計画を延長するため、計画期間を平成26年度から令和2年度までの7年間とする。

## 第2 経営の健全化の基本方針

### (1) 事業の意義、提供するサービス自体の必要性

駐車場事業は、市街地の交通の円滑化を図り、市民の利便に資するとともに、都市機能の維持及び増進に寄与することを目的として事業実施している。

【施設概要】

名称	三笠橋駐車場	麻里布駐車場	由宇駅前駐車場	神代駅前駐車場	岩国駅東口自動二輪車等駐車場
位置	今津町一丁目地内	麻里布町七丁目地内	由宇町南一丁目地内	由宇町神東地内	麻里布町一丁目地内
供用開始年月日	昭和62年4月1日	平成10年3月26日	平成5年11月1日	平成5年11月1日	平成31年4月1日
構造	形式	立体式	立体式	広場式	広場式
	搬入方法	自走式	自走式	自走式	自走式
階層	地上6階	地上4階	—	—	—
面積	8,044㎡	4,827㎡	640㎡	369㎡	196㎡
収容台数	292台	164台	19台	15台	36台

令和2年度に岩国駅西口第1・第2送迎用駐車場を設置する予定である。

### (2) 公営企業として実施する必要性に関する事項

三笠橋駐車場、麻里布駐車場及び岩国駅東口自動二輪車等駐車場については、中心市街地の活力低下が危惧されている中、中心市街地への利便性を高め、商店街の振興等に寄与している。また、由宇駅前駐車場及び神代駅前駐車場については、駅に至近であることから駅利用者により利用され、交通渋滞の緩和等に寄与している。

以上のことから、駐車場事業が市民生活の向上に必要な事業であると判断し、公営企業として実施する。

### (3) 組織、定員及び給与に関する事項

三笠橋駐車場及び麻里布駐車場は、平成25年11月30日の岩国市施設管理公社の解散に伴い、施設の譲渡を受け、同年12月1日から市による管理運営を行っている。

由宇駅前駐車場及び神代駅前駐車場は、一般会計で管理運営を行っていたが、平成25年4月1日に駐車場事業特別会計を設置したため、一般会計から編入している。

岩国駅東口自動二輪車等駐車場は、平成31年4月1日に供用開始した。

なお、指定管理者制度の導入や施設管理の委託等により、駐車場事業特別会計に所属する職員はいない。

### (4) 投資に関する事項

駐車場の中で、特に三笠橋駐車場は老朽化が進んでおり、財源を勘案した上で計画的な改修・更新を図る。なお、将来的な大規模改修等に備えるため、平成26年4月1日に駐車場基金を設置している。

【基金残高の見込み】

(単位：千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
駐車場基金	17,061	29,788	35,340	30,816	30,819	30,829	42,839

## (5) 料金その他の収入に関する事項

現在の料金は、近隣の民間施設の料金と比較しても概ね適正であり、また、今後の収支見込みも黒字であることから、当面、料金改定は必要ないと判断している。

しかし、今後、施設の老朽化や災害等により大規模改修等が必要となった場合には、経営状況等を勘案しながら料金改定を検討する必要がある。

【現行料金】

	三笠橋駐車場	麻里布駐車場	由宇駅前駐車場	神代駅前駐車場	岩国駅東口自動二輪車等駐車場
普通駐車	1時間まで200円 以降100円/1時間	1時間まで200円 以降100円/1時間	4時間まで100円 以降100円/2時間	-	-
定期駐車	8,800円/月(全日) 6,280円/月(平日)	9,900円/月(全日) 7,070円/月(平日)	4,710円/月	3,140円/月	1,650円/月
月ぎめ駐車	8,800円/月	9,900円/月	-	-	-

## (6) 一般会計からの繰出金に関する事項

今後の収支見込みでは一般会計からの繰出金の必要はない。今後も、独立採算制を経営の基本原則として、健全な経営を持続していく。

## (7) 経営基盤の強化に関する事項

効率的かつ効果的に事業を推進するため、三笠橋駐車場及び麻里布駐車場は、平成26年4月1日より、岩国駅東口自動二輪車等駐車場は、平成31年4月1日より指定管理者制度を導入している。計画期間においては、同制度による運営を継続して行う。

## (8) 資金不足比率の見通しとその評価、地方財政法に定める資金の不足額がある場合にはその解消策

現在のところ資金不足は発生しない状況であり、また、今後も健全な経営に努めることにより、資金不足は発生しない見込みである。

## (9) 資金管理・調達に関する事項

駐車場基金を適切に運用する。また、施設改修の資金調達に関しては、駐車場基金を計画的に活用することにより、健全な経営に努める。

## (10) 情報公開に関する事項

市民が駐車場事業を正しく理解できるよう、予算の執行状況や料金等を周知、広報する。

## 第3 収支見込み

### 別紙

## 収 支 計 画

(単位:千円, %)

区 分		年 度					令和元年度	令和2年度
		平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)		
収 益 的 収 入	1 総 収 益 (A)	15,679	15,608	15,445	17,230	16,993	12,449	17,688
	(1) 営 業 収 益 (B)	15,651	15,571	15,407	16,857	16,967	12,418	17,657
	ア 料 金 収 入	1,457	1,377	1,213	1,429	1,539	1,474	1,829
	イ 受 託 工 事 収 益 (C)							
	ウ そ の 他	14,194	14,194	14,194	15,428	15,428	10,944	15,828
	(2) 営 業 外 収 益	28	37	38	373	26	31	31
	ア 他 会 計 繰 入 金							
	イ そ の 他	28	37	38	373	26	31	31
	2 総 費 用 (D)	2,134	1,000	2,165	780	1,436	2,862	3,715
	(1) 営 業 費 用	2,134	1,000	2,165	780	1,436	2,862	3,715
ア 職 員 給 与 費								
うち 退 職 手 当								
イ そ の 他	2,134	1,000	2,165	780	1,436	2,862	3,715	
(2) 営 業 外 費 用	0	0	0	0	0	0	0	
ア 支 払 利 息								
うち 一 時 借 入 金 利 息								
イ そ の 他								
3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)	13,545	14,608	13,280	16,450	15,557	9,587	13,973	
資 本 的 収 入	1 資 本 的 収 入 (F)	0	0	0	4,530	0	723	0
	(1) 地 方 債							
	資 本 費 平 準 化 債							
	(2) 他 会 計 補 助 金							
	(3) 他 会 計 借 入 金							
	(4) 固 定 資 産 売 却 代 金							
	(5) 国 ( 都 道 府 県 ) 補 助 金							
	(6) 工 事 負 担 金							
	(7) そ の 他	0	0	0	4,530	0	723	0
	2 資 本 的 支 出 (G)	0	0	12,155	20,974	13,272	11,928	0
(1) 建 設 改 良 費	0	0	12,155	20,974	13,272	11,928	0	
うち 職 員 給 与 費								
(2) 地 方 債 償 還 金 (H)								
(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金								
(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金								
(5) そ の 他								
3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)	0	0	△ 12,155	△ 16,444	△ 13,272	△ 11,205	0	
収 支 再 差 引 (E)+(I) (J)	13,545	14,608	1,125	6	2,285	△ 1,618	13,973	
積 立 金 (K)	17,061	12,727	5,552	6	0	0	0	
前 年 度 からの 繰 越 金 (L)	6,062	2,546	4,427	0	0	2,628	277	
前 年 度 繰 上 充 用 金 (M)								
形 式 収 支 (J)-(K)+(L)-(M) (N)	2,546	4,427	0	0	2,285	1,010	14,250	
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源 (O)								
実 質 収 支 黒 字 (P)	2,546	4,427	0	0	2,285	1,010	14,250	
(N)-(O) 赤 字 (Q)								
赤 字 比 率 ( $\frac{(Q)}{(B)-(C)} \times 100$ )								
収 益 的 収 支 比 率 ( $\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$ )	735	1,561	713	2,209	1,183	435	476	
地 方 財 政 法 施 行 令 第 16 条 第 1 項 により 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (R)								
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (B)-(C) (S)	15,651	15,571	15,407	16,857	16,967	12,418	17,657	
地 方 財 政 法 に よ る 資 金 不 足 の 比 率 ((R)/(S) × 100)								
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 により 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (T)								
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (U)								
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 により 算 定 し た 事 業 の 規 模 (V)								
健 全 化 法 第 22 条 により 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 ((T)/(V) × 100)								
他 会 計 借 入 金 残 高 (W)								
地 方 債 残 高 (X)								

## 収 支 計 画

(単位:千円, %)

○他会計繰入金

年 度		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
区 分		(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)		
収益的収支分		0	0	0	0	0	0	0
	うち基準内繰入金							
	うち基準外繰入金							
資本的収支分		0	0	0	0	0	0	0
	うち基準内繰入金							
	うち基準外繰入金							
合 計		0	0	0	0	0	0	0